



優れた濡れ性!



速く泡が消える!

展着剤 ササラ[®]

農林水産省登録第22156号

成分:ポリオキシエチレンアルキルエーテル…55.0%

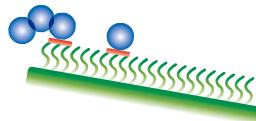
毒性:- (毒劇物に該当しない)

特長
1

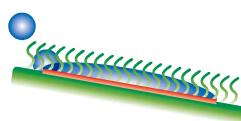
優れた湿展性

毛茸の生えた葉(きゅうりなど)、濡れにくい葉(ネギなど)や果実にも均一に付着します。また薬剤による汚れを軽減します。

ササラ無しの場合



ササラ添加の場合



散布後5分経過したキュウリの葉
食紅を使った付着比較(赤く見えるのが食紅です)



社内試験

毛もすきまも
カバー!

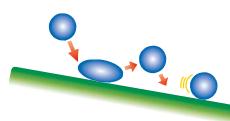
✓ ダニ剤、スリップス剤等の散布時に効果安定

特長
2

確実な付着

散布液の表面張力を下げ、葉面上での跳ね返りや、転げ落ちを防ぎます。

ササラ無しの場合



ササラ添加の場合



散布直後のネギの葉



社内試験

よく
ぬれてるね!

✓ 濡れにくい作物、キャベツやねぎ等に!

特長
3

消泡効果

薬液調製時の泡立ちを抑え、作業性を向上させます。スピード・スプレイヤー(SS)などでの散布にも適しています。

薬液調製時の泡を消したり、泡が少ないので調製が容易です。泡切れが良いのでタンク内の洗浄作業が楽になります。



泡立ちが
少ないね!

社内試験

✓ 大型タンク使用場面で作業性の向上

特長
4

混用物理性改善

混用散布時にササラを加えることによって、薬剤の凝集を防止し、散布機の噴口やフィルターの目詰まりを防ぎます。

各種展着剤を添加後、殺菌剤A、
殺虫剤Bを混用した凝集比較
(各々10分後)。



よく
とけてるね!



社内試験



アグロ カネショウ株式会社

[®]はアグロカネショウ(株)の登録商標

●天敵への影響

各種カブリダニ等にほとんど影響ありません。

天敵名	日数
ミヤコカブリダニ	
チリカブリダニ	
スワルスキーカブリダニ	
クロヒョウタンカスミカメ	影響なし

アグロ カネショウ社内試験

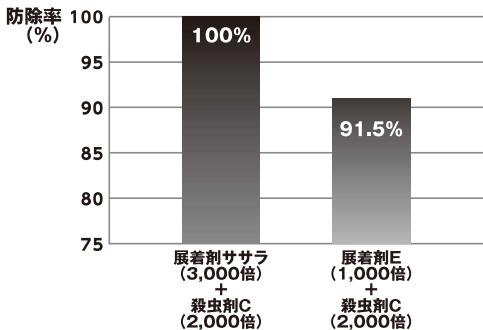
●使用方法

令和5年9月現在

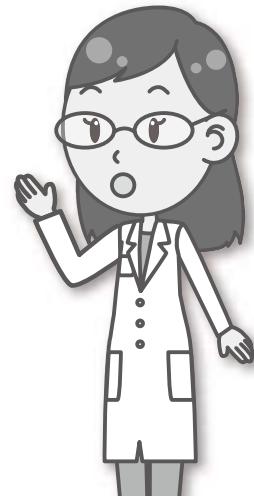
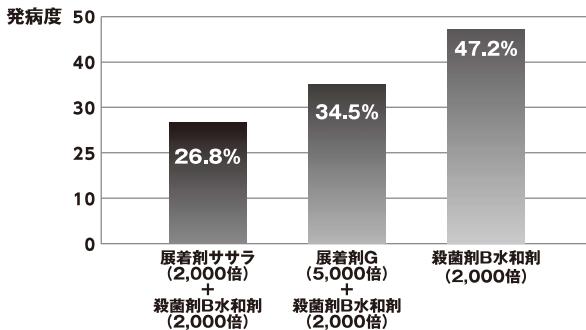
適用農薬名	作物名	使用量(希釀倍数)	使用方法
殺菌剤 殺虫剤	稻、麦類、雑穀類、果樹類(りんごを除く)、野菜類、いも類、豆類(種実)、てんさい、花き類・観葉植物	3.3~5mL/散布液10L(2000~3000倍)	添加
	西洋芝	2.5~5mL/散布液10L(2000~4000倍)	
	茶	3.3mL/散布液10L(3000倍)	
	りんご	2~5mL/散布液10L(2000~5000倍)	
	かんきつ	5mL/散布液10L(2000倍)	
摘葉剤(キノキサリン系・MEP水和剤)	すだち	3.3~5mL/散布液10L(2000~3000倍)	
MCPB乳剤	日本芝	5mL/散布液10L(2000倍)	
ジベレリン水溶剤	芝	2.5~5mL/散布液10L(2000~4000倍)	
シアナジン水和剤			
ACN水和剤			

●試験成績

(茶:チャノコカクモンハマキ
平成10年 高知県農業技術センター)
品種:やぶきた 23年生
面積:1区12.9m² 3連制
調査:散布15日後に各区内の全巻葉数を調査



(ネギ:さび病
平成9年 茨城県農業総合センター)
品種:太っ子(一本太ネギ)
面積:1区22.5m² 3連制
調査:散布8日後に各区50株について発病度を算出



△効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用に当っては、適用農薬の使用条件や使用上の注意事項を厳守してください。
- 作物の幼苗期や高温時など、一般に薬害が生じやすい条件では本剤の使用はさけてください。
- 適用農薬によっては、ラベルに薬害の生じやすい作物、気象条件などが記載されているので、このような場合には本剤の使用はさけてください。
- 果樹及び果菜類では、果実の薬液溜まり部に薬害を生じるおそれがあるので、薬液の乾きやすい時に、散布水量に注意して使用してください。また、薬液の溜まりやすいおうとう、ぶどうでは、果実に薬液が直接からないように注意してください。
- そもそも、葉に対して薬害を生じるおそれがあるので、所定範囲内の低濃度で使用してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に適用作物群に属する作物又はその新品种に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

△安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用後は洗眼してください。

魚毒性等…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚場では使用しないでください。
保管…密栓し、火気・直射日光を避け、食品と区別して、子供の手の届かない冷涼な所。

